



六鄉保育園

2025/9/30

現代は、テレビやゲーム、スマートフォンなど、子どもたちが体を動かさずに遊ぶ時間が長くなりがちです。秋は外遊びが楽しめるいい季節。秋晴れのお休みには、外遊びで十分体を動かしましょう。

正しいケアで **国**を守りましょう

10月10日は目の愛護デー

目は、外の世界とじかに接しているため、傷つきやすい 部位です。大切な目を守るため、正しいケアを知っておき ましょう。

前髪はスッキリと

前髪が長いと、毛先が目に入って 目に傷をつけたり、炎症 (結膜炎) を起こしたりするもとに。前髪は短 めに切りそろえるか、結んであげま しょう。



目やにはそっと、 外側に向かってふく

清潔なタオルを軽くぬらして目や にに当て、そのまま外側にふき取り ましょう。汚れが目の中に入るのを 防ぎます。乾いた目やには、ふやか してから取ってあげましょう。



目やにが多いときは 病院へ

目やには自然に出るものですが、

- ●目やにの量がいつもより増えた
- 2~3時間で目やにがたまる
- 黄色や緑色の目やにが出ている

などのときは、炎症が起こっている 可能性があります。早めに小児科か 眼科を受診しましょう。

お風呂での注意

子どもの皮膚はとてもデリケートです。大人が気持ちよく感じるお湯の温度でも、子どもには熱過ぎることがあります。また、熱過ぎるお湯に長時間浸かると、皮膚の表面の脂が洗い流されて肌が乾燥しやすくなり、かゆみの原因にもなります。38~40℃を目安としたぬるめの温度設定にしましょう。



秋は薄着の服装で

冷●感命茶●○◎◎●茶●◎

10月も後半になると肌寒く感じる朝が増え、ついつい子どもに厚着をさせたくなります。しかし、本格的な寒さを迎える前のこの時期に薄着の習慣を付けておけば、かぜを引きにくい体になります。外気を肌で直接感じることで自律神経が整い、病気への抵抗力が高まるからです。"大人より1枚少なめ"を目安に、薄手の衣服を重ねるなどして、上手な体温調節を行いましょう。

